

藤岡市社会福祉協議会 地域福祉活動計画実態調査及び中間評価(内部評価)

基本目標1 安心して暮らせる仕組みづくり

1. 地域福祉活動基盤の充実

平成28年度 藤岡市社会福祉協議会 地域福祉活動計画実態調査及び中間評価(内部評価)

①地域福祉意識の醸成

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法(今後の数値目標)	今後の方向性
「社協だより」の有効活用	1	地域福祉活動の必要性や活動事例を、「社協だより」やホームページ等を通じて広く周知し、支え合う福祉活動への理解を促進します。	44	総務課 総務係	社協だよりは年3回発行。ホームページは随時更新。情報の種類に適した周知活動を行っている。	2	社協だよりの発行回数を見直し、ホームページのリニューアルを行い、市民、関係機関に情報発信を行う。SNSの活用も検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②地域福祉活動を担う人材の育成

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法(今後の数値目標)	今後の方向性
ボランティア活動の支援	1	ボランティア活動の普及推進を図るために、ボランティア活動を行おうとする個人及び団体の登録を促進します。	46	総務課 企画係	平成27年度同様、ボランティア活動保険加入時に、登録をしてもらっている。しかし登録だけに留まっている。	2	平成30年度のボランティアセンターの開設を見据え、ボランティア登録の内容についてH29年度から見直しを行う予定。その中で、災害時の協力、HP掲載の可否について確認を行い、登録団体の整理を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	ボランティア団体支援事業を充実します。	46	総務課 企画係	継続して市内のボランティア団体に対し助成事業を行っている。啓発を行うも、利用数が伸びない。申請側からすると、申請時、報告時に手間がかかる為、利用を躊躇してしまう場面がある。	2	申請書、報告書の見直しを行い、提出書類の簡素化を検討する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	ボランティア活動保険制度を周知し、安心してボランティア活動を行えるよう支援します。	46	総務課 企画係	平成28年度、ウィズと連携し啓発を図ることは出来なかった。生活支援体制整備事業の中で、ボランティア活動保険の重要性について、必要に応じて説明を行っている。	3	ボランティア活動保険の周知のほか、ボランティアが安心して行えるように、ボランティアセンターを設置して支援が行える体制を整える。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	4	幅広い分野で行われているボランティア活動を普及、活性化するために、ボランティアセンターの認知度を高めるとともに機能を強化します。	46	総務課 企画係	現在、ボランティアセンターが設置されていない為、活性化が図れていない。	3	ボランティアセンターの設置に向け、現在市と協議中。どのような形で設置するかはまだ未定。しかし、開設は平成30年度4月を目途とすることになった。方向性が決まり次第、市民へ向け啓発等を行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	5	市ボランティアネットワークセンター「ウィズ」との連携の強化を図るため、連絡協議会を設置します。	46	総務課 企画係	まだ今後の方向性が明確になっていない為、連絡協議会を設置するまでに至っていない。	4	同じような活動を行う団体として、藤岡市のボランティア活動の底上げを図るべく連携は必要。連絡会の設置については、VC立ち上げの進み具合により検討を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

ボランティア養成講座の開催 【養成講座】 ・ボランティアスクール ・手話通訳奉仕員養成講座（基礎・入門） ・点訳奉仕員養成講座	1	ボランティア活動のきっかけ作りとしての各種養成講座を実施します。	46	総務課 企画係	手話講座、点字点訳講座を毎年実施している。ボランティアスクールについても多職種協働で実施している。	1	藤岡市の実状に合わせて、災害支援、総合事業に特化する講座の開催も検討していく。また、今まで実施した講座については、参加者の拡充、内容の充実を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
	2	各種養成講座受講者をボランティア活動の担い手として結びつけるために、受講後のフォローアップ体制を強化します。	46	総務課 企画係	平成28年度も職員体制が整わず未実施。	4	ボランティアセンター設置後は、フォローアップを実施していく	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
	3	多くの市民が参加しやすいような受講環境を検討します。	46	総務課 企画係	障害者向けの講座を開催するにあたり、参加者の幅を広げ、内容は身近なテーマを取り上げ実施した。そうしたところ、前年に比べ参加者は増加した。	2	今後も、市民の興味を引くようなテーマを選び、幅広く参加してもらえるよう努めていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
コミュニティソーシャルワーカーの設置【新規】	1	生活困窮者など継続的な支援が必要な方を支援するために、総合的な支援を行うことが出来る職員を配置します。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>コミュニティソーシャルワーカーの設置</td> <td>検討 →</td> <td>設置 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	コミュニティソーシャルワーカーの設置	検討 →	設置 →				46	総務課 企画係	計画では、H27年度に設置予定だったが、職員体制が整わず実施されていない。 生活困窮者自立支援事業については、H27年度に窓口が開設され、専門職員が配置され支援を行っている。事業が周知されてきた反面、複雑なケースが増えてきている。	3	平成30年度を目途に、設置を検討していくことになった。それに向けて、業務内容の整理、職員体制の再構築など平成29年度中に準備を行っていく。内容的には、「地域共生社会」を念頭の置き、地区担当制を導入する等、地域に密着した内容で検討していく必要がある。 生活困窮者自立支援事業については、引き続き内容を充実させ、来年度以降も2人体制で実施していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30															
コミュニティソーシャルワーカーの設置	検討 →	設置 →																		

③福祉教育・福祉学習の推進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法（今後の数値目標）	今後の方向性											
福祉教育の推進	1	地域や学校での福祉教育を実施します。	48	総務課 企画係	職員体制が整わず、前年度と同様、依頼があった学校のみ実施している。内容については、他市町村を参考にするなど、少しずつ幅を広げている。	3	社協で福祉教育を実施していることを学校関係へ周知を図っていく。また、福祉教育の充実を図るため、職員だけでは賅いきれない部分について、サポートできるボランティアの育成を行い、拡充を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	2	学校関係者との連携や情報交換を充実するために、福祉教育に関する連絡会の設置について検討します。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>福祉に関する連絡会の設置</td> <td>検討 →</td> <td>設置 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	福祉に関する連絡会の設置	検討 →	設置 →				48	総務課 企画係	個々の学校と情報交換を行うことはあったが、連絡会を立ち上げるまでに至らなかった。	4	学校や学校教育課等から情報収集を行い、必要に応じて連絡会が設置出来るよう検討を行っていく。
	H26	H27	H28	H29	H30														
福祉に関する連絡会の設置	検討 →	設置 →																	
各種募金活動などの推進	1	赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動への参加と理解を促進し、寄付文化を醸成します。	48	総務課 企画係	法人に対して実施した募金について、今年度新規事業所を開拓するなど件数を増やすことが出来た。しかし、きちんとした準備をせず、事前の周知が甘かったため、理解を得られないところも多かった。	2	H29年度は、募金開始前の早い段階から周知活動に努め、市民や企業に理解を得られるよう準備を進めていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

2. 安心して利用できる福祉サービスの充実

①情報提供の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
情報提供の充実	1	市社会福祉協議会が実施する事業の周知や福祉情報の認知度向上のため、「社協だより」の発行を充実します。また、発行回数やページ数などについて検討し、市民に親しみやすい紙面づくりに努めます。	50	総務課 総務係	広報委員会を開催し、内容や表現について意見をいただいている。発行回数やページ数については、平成25年から変更なし。	2	社協に関する情報の他、多くの情報を発信していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	区長会を通じ、市社会福祉協議会の事業内容を説明するなど、身近な地域での情報提供を充実します。	50	総務課 総務係	区長会を通じ、「社協だより」を市内毎戸配布し、情報提供を行っている。	2	今後、職員の地区担当制を設け、地区の区長会への参加を検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②専門的な相談体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
各種専門会議との連携強化	1	市(行政)の地域ケア会議、民生委員児童委員協議会定例会、区長会、地域サロンなどに参加し、地域課題の把握に努めるとともに、地域に必要な福祉サービスを検討します。	51	総務課 総務係	各種相談事業における相談員の選任の際に、区長会に協力してもらい適任者を推薦していただいている。	1	継続した関係の構築に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	平成28年度から、生活支援体制整備事業が始まり、行政、包括と連携を図り地域課題、新たな福祉サービスの創出について検討が始まった。今後、地域の実状に応じた福祉サービスを立ち上げていく予定。	2	ニーズ把握の為、各関係機関が開催する会議等へ出席し、情報収集に努めていく。また、地区担当制の検討も併せて行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 在宅福祉係	関係機関が開催する会議への参加や第2層の協議体に参加して地域の課題の把握に努めている。	2	地域の課題の把握に努め、地域に合ったサービスを住民と共に検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③福祉サービスの充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
ふれあい型食事サービス事業の推進	1	市内及び近隣に子どもがいない、独居・高齢者世帯で食事を作ることが難しい高齢者へ配食サービスを提供します。	53	総務課 企画係	「ふれあい型」として位置づけ、継続して実施している。	1	高齢者の増加とともに、ニーズも広がると予想される。それに伴い、利用基準の見直し、市内全域での利用が可能に出来るよう仕組みづくりを検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	配食サービスを通じた、利用者の地域での孤立を防止します。	53	総務課 企画係	未だ、市内全域を網羅できる体制には至っていない。 利用者への対応、安否確認については、ボランティアの意識も高まり、普段と様子が違う場合や不在時には、事務局へ連絡を入れる仕組みが確立している。	2	同上	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	市内全地区の実施を目指すため、ボランティアの育成、募集を行います。	53	総務課 企画係	生活支援体制整備事業の中で、地域のニーズ、提供する側の意向を第2層協議体の中で確認中。 また、平成28年度、新たな調理ボランティアの募集を行い、約30名の応募があった。引き続き、ボランティアの必要性を周知し、育成に努めていく。	3	全市域へ配達できることが理想。その為の環境整備や、支え合いの仕組みづくりなど、時間を掛けて構築していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
日常生活自立支援事業の推進	1	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類預かりなどを行います。	53	総務課 企画係	平成28年度は、昨年から5件増加し、新規契約者が9名。若年層の利用が多く、相談件数も増えていることから、今後も増加が見込まれる。その為、年度の途中から、副担当制を導入。	1	市民へ迷惑を掛けない為にも、平成29年度も引き続きこの体制を継続していく。 また、事務の緩和を図るためにも、今後システム化を導入できるよう、早い段階から検討を行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	「社協だより」、地域ケア会議、講演会等を通じた利用啓発活動を行うとともに、必要と思われる方への適切な情報提供を充実させます。	53	総務課 総務係	当事業について、毎年1月号に紹介記事を掲載し、市民への周知に努めている。	2	社協だよりのほか、ホームページ、SNSでの情報発信も行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	社協だよりでの啓発及びパンフレットの配布、個別に情報提供実施。	2		
3	より充実したサービスとするために、生活支援員の研修会を実施します。	53	総務課 企画係	基幹社協管内において、生活支援員に対し研修会を実施。それと併せて、県社協主催の研修会へも参加を促した。 また、新任支援員の研修については、別途研修会を実施。	2	研修会の企画や参加の促しを行なうと共に、支援員同士が情報交換できるような機会も作っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了	
小口生活資金貸付事業の推進	1	市内に3カ月以上在住し、やむを得ない事情により生活に困窮する人で、一時的に生活費・医療費等の支出が困難な方に対し貸し付けを行います。	53	総務課 企画係	平成28年度の利用件数は0件。理由は、県で実施している貸付ではほぼ対応が可能な為、緊急時の対応が可能なことから、引き続き制度は残しておく。	1	鬼石地区については、こちらか出向いて相談に乗るなど、利用者には不便をかけないように今後も対応していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	ケースワーカーや民生委員・児童委員との連携を強化し、利用者に対するきめ細かな相談対応を充実するとともに、貸付後の継続的な支援を強化します。	53	総務課 企画係	昨年度に引き続き、ケースワーカーとの連携は密に行った。 また、平成28年度については、滞納者の整理を行うとともに償還指導も併せて実施。未返済分についての償還に力を注いだ。	2	今後も、継続して連携を行い、自立相談支援事業と連携した利用者支援を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

生活福祉資金貸付事業の推進	1	対象となる低所得者や障がい者世帯、高齢者世帯に資金を貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等が図れると求められる方に対して貸付を行います。	53	総務課 企画係	生活困窮者自立支援事業の相談と併せて、必要に応じて実施。生活保護のつなぎの緊急小口資金、総合支援資金を中心に貸し付けを行った。	1	平成30年度開設予定の、総合相談窓口と連携した貸し付けを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	2	県と連携し、利用者に合わせた支援を充実します。	53	総務課 企画係	滞納者の中には生活困窮に陥っている恐れもあることから、滞納者宅を重点的に訪問。生活困窮者自立支援事業には繋がらなかったが、滞納者の生活状況の把握を行うことが出来た。来年度も引き続き支援を行っていく予定。途中から藤岡保福と連携が図れるようになった。	2	今後も、県との連携を密に行い。利用者主体の支援を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
介護保険事業、障がい福祉サービス、子育て環境の充実	1	職員に対する研修を実施し、資質の向上を図り、介護保険事業、障がい福祉サービスを充実します。 【介護保険事業、障がい福祉サービス】 ・居宅介護支援事業 ・訪問介護 ・通所介護事業 ・障害福祉サービス事業(居宅介護・重度訪問介護・生活介護・就労継続支援) ・地域生活支援事業(移送支援)	54	地域福祉課 在宅福祉係	国の動向、地域の実情に併せて実施内容を検討していく。県や関係機関が実施している研修会には参加している。事業所内研修会は、各部所別に行っている。	2	在宅福祉サービスを係内全体の研修会で行い、サービスの質の向上を図っていくよう検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
				地域福祉課 障害福祉係	虐待防止法の理解と対応、感染症予防について、職場内研修を実施した。日々の支援業務への支障を感じ、職員が研修に参加する機会が少なかった。	3	職員が施設内外の研修に参加しやすい職場環境を整える。(人員配置、労働条件、情報共有の工夫等)人権意識の維持向上ができる研修の実施・情報収集をする。(虐待防止法、差別禁止法、発達障害・強度行動障害等の支援力向上研修)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	2	ボランティアとの連携を強化したサービス提供体制を充実します。	54	総務課 企画係	ボランティア希望者への情報発信を、ホームページを通じて行った。	3	ボランティアと事業との橋渡しを、ボランティアセンターを通じて行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
				地域福祉課 在宅福祉係	施設利用者へは、レクリエーションを通じたボランティアの受け入れ、在宅利用者へは配食サービスや傾聴ボランティア等を活用している。	2	利用者の希望に沿ったボランティアを活用していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	3	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る学童保育所を運営します。 【学童保育所】 ・みどの学童クラブ	54	地域福祉課 地域福祉係	職員体制については、専任の所長若しくは正規職員(常駐出来る者)が必要と思われる。現在、藤岡市より継続して受託運営中。	3	適切な職員の配置が出来るよう市と協議(予算等)していく。今後共市と連携を図り、適切な保育を実施していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
4	小学校に就学する児童の保護者で、新入学に伴う学用品の購入が困難であり、収入が生活保護基準程度以下及び非課税世帯に対し、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金を使い、ランドセルのプレゼントを行います。	54	総務課 企画係	今年度の申請は0件。	4	この事業は、地域から孤立した家庭と担当民生委員を繋ぐということが目的。もう一度内容を見直し、どうしたら本来の目的に沿った事業が展開できるか検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
5	【新規】父子及母子家庭などへ、情報交換や交流が出来る機会を提供します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>父子及び母子家庭など交流会</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	父子及び母子家庭など交流会	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	54	総務課 企画係	職員体制が整わず、今年度まで実施されていない。	4	母子・父子家庭の支援の必要性を、再度検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30															
父子及び母子家庭など交流会	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															

福祉機器貸付事業の推進	1	介護を必要とする高齢者や障がいのある人に対し、車いすの貸し出しを行います。	54	総務課 企画係	福祉車両の貸出は今年度で2年目。だいが市民に周知されてきており、定期的に利用がなされている。(平成28年度貸出件数74件) 車いすについても、必要な方へ必要な期間貸出すことが出来ている。平成29年度も引き続き実施していく。	2	継続して貸し出しを実施する。必要に応じて福祉車両の貸出条件を見直し、市民が利用しやすいものとしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
福祉車両購入補助事業(シルバーカー)の推進	1	シルバーカーを購入する方に対し、購入費の一部を助成します。	54	総務課 企画係	今年度23台の助成を行った。	2	来年度も引き続き実施していく。当初の予定は36台。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
	2	必要台数の把握を強化し、継続的に実施します。	54	総務課 企画係	必要台数の把握が出来ず、13台残ってしまった。関係機関等と連携し把握に努めたい。	3	ニーズに応じた台数を助成する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
新たな課題に対応した地域福祉活動の創出	1	支援が必要な人の日常生活上の支援から地域包括ケアシステムの構築まで、地域住民、関係機関・団体、ボランティア、市(行政)などと連携し、地域に必要なインフォーマルサービスを検討します。	55	総務課 企画係	今年度、第1層、2層協議体が発足し、今後のあり方について検討している。	2	インフォーマルサービスについて、現在各地区2層で、地域の実状を踏まえ生活支援サービス、サロン等について検討中。今後も社協の立場として、行政、包括等と連携を図り支援を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
		地域福祉課 在宅福祉係		在宅介護支援センターの立場として第2層の協議体に参加し、地域の課題について話し合いをしている。	2	今後も地域の課題を検討し、地域の実情に合ったインフォーマルサービスを検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
新たな課題に対応した地域福祉活動の創出	2	ひきこもりの方を抱える家族を支援するサロンの創設、生活困窮者などを深刻な生活課題に対応するための市(行政)を含めた地域セーフティネットを構築するための体制作りなど、新たな課題に対応した地域福祉活動を推進します。	55	総務課 企画係	「ひきこもりの方を抱える家族を支援するサロン」の利用者は固定化してきており、毎回2~3名が参加している。	2	今後、ボランティアが中心となって運営できるよう促していく予定。その為、ボランティアの育成にも力を入れていく。また、当事者のサロンについては、職員体制が整わないことには手を付けることが出来ない為、必要に応じて検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 10%;">H27</td> <td style="width: 10%;">H28</td> <td style="width: 10%;">H29</td> <td style="width: 10%;">H30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">専門性の高いサロン</td> <td>準備 →</td> <td>勉強会 →</td> <td>実施 →</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>			H26	H27	H28	H29	H30	専門性の高いサロン	準備 →	勉強会 →
	H26	H27	H28	H29	H30							
専門性の高いサロン	準備 →	勉強会 →	実施 →	→	→							

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

3. 安心・安全のまちづくり

①避難行動要支援者の支援方法

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性																	
避難行動要支援者の支援体制の連携強化	1	市(行政)との連携を強化し、避難行動要支援者等の情報共有体制を確保します。	57	総務課 企画係	H28.2月に藤岡市地域防災計画が見直された。その中に社協と市との連携が謳われている。それを活かせるような仕組みづくりを構築する必要がある。	3	市防災担当課、福祉課との意見交換を行い、情報共有に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	2	災害時における、市(行政)、県社会福祉協議会、近隣市町村社会福祉協議会との連携を強化します。	57	総務課 企画係	県社協と災害時の支援に関する協定を締結しているが、近隣市町村との連携はない。	3	近隣市町村との連携強化に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
災害時ボランティア支援の強化	1	関係機関と連携し、災害時を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行うなど、災害時におけるボランティア体制を充実します。	57	総務課 企画係	平成28年度、訓練は未実施。	3	ボランティアセンターの立ち上げ準備と共に、災害時に協力してくれるボランティアを募っていく予定。H29年度から、ボランティアの登録時に、随時確認を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	2	災害時ボランティア活動マニュアルを作成します。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>災害時ボランティア活動マニュアルの作成</td> <td>準備</td> <td>作成</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">→</td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	災害時ボランティア活動マニュアルの作成	準備	作成					→					57	総務課 企画係	作成済み。	3	H29年度は、BCPの作成を重点的に行う。それと擦り合わせのうえ、緊急時に使用できるようマニュアルの見直しを行っていく。
	H26	H27	H28	H29	H30																				
災害時ボランティア活動マニュアルの作成	準備	作成																							
	→																								

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②地域の組織化支援と機能の強化

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
社会福祉協議会支部への支援強化	1	地域住民に最も身近な福祉活動の基盤として期待される社会福祉協議会支部への支援を強化し、小地域での福祉活動を活性化します。	58	総務課 企画係	平成28年度、支部社協構成員を対象とした研修会を実施し、本来の役割、今後の動向について共通の理解を深めた。	3	各地区で立ち上がり始めた第2層協議体と協力体制が取れるよう、構成員の理解のもと、連携を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③一人ひとりの人権の尊重

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
日常生活自立支援事業の推進 【P.50再掲】	1	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類預かり等を行います。	60	総務課 企画係	前ページ参照	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	「社協だより」、地域ケア会議、講演会等を通じた利用啓発活動を行うとともに、必要と思われる方へ適切な情報提供を充実します。	60	総務課 総務係	前ページ参照	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	前ページ参照	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

	3	より充実したサービスとするために、生活支援員の研修会を実施します。	60	総務課 企画係	”	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
成年後見制度の推進	1	財産の管理や身上監護(介護、施設への入退所などの生活について配慮すること)についての契約、遺産を分割するなどの法律行為を自分で行うことが困難だと考えられる認知症高齢者や知的障がい者あるいは精神障がい者などへの成年後見制度の利用普及を図るための広報周知活動に努めます。	57	総務課 企画係	個別の事例については、必要と思われる方について制度の説明を実施。また、市内や近隣市町村で研修会が実施される際は、必要に応じて周知活動を行った。	3	市地域包括と連携を図り、今後も必要と思われる方については制度説明や情報提供等を行うと共に、市等で行われる成年後見制度研修会の周知活動を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	2	成年後見制度法人後見活動実施に向けた検討を行います。	57	総務課 企画係	県内において、法人後見を進めていく動きが出始めている。	4	来年度は研修会への参加から始めていく。また、今後実施を見据え、職員体制の見直しも併せて行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	3	市民後見人の育成に向けた検討を行います。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 10%;">H27</td> <td style="width: 10%;">H28</td> <td style="width: 10%;">H29</td> <td style="width: 10%;">H30</td> </tr> <tr> <td>市民後見人の育成</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">5年のうちに、勉強会・講演会等を実施</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	市民後見人の育成	5年のうちに、勉強会・講演会等を実施				→	57	総務課 企画係	今年度、検討までに至らなかった。	4	市地域包括と連携を図り、必要に応じて実施に向けた検討を行う。また、必要に応じて先進地を視察し情報収集を行っていく。
	H26	H27	H28	H29	H30														
市民後見人の育成	5年のうちに、勉強会・講演会等を実施				→														

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

④防災・防犯、交通安全など安心して暮らせる環境の推進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法(今後の数値目標)	今後の方向性
安心して暮らせるまちづくりの推進	1	高齢者に対し、ミニデイサービスなどを通じ、交通安全、防犯、詐欺など消費生活に関する啓発活動を行います。	61	地域福祉課 地域福祉係	関係機関と連携し、講話等で啓発活動を行った。	2	引き続き関係機関と連携し、啓発活動を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
安心カード事業の推進	2	ひとり暮らし高齢者、障がいのある人などに対し、急病などの緊急時に、迅速適切な救急処置ができるよう、安心カードを交付します。	61	総務課 企画係	共同募金を活用し、平成24年度から市福祉課と連携し実施している。配布は民生委員業務の一部になっているようで、新たな住民へも適宜対応している。来年度も引き続き実施していく。	1	必要な人に対して漏れが無いよう、引き続き周知を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 在宅福祉係	必要な人への周知を図っていく。	1	引き続き周知を図る。また、安心カードの設置場所について、適切な位置への声掛けも行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

基本目標2 人がつながり交わりのある地域づくり

1. 人がつながり交わりのある地域づくり

①地域おける情報共有の促進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性												
地域懇談会の開催による情報共有	1	<p>地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるとともに、地域住民同士の情報共有を促進するため、地域懇談会を定期的に開催します。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>地域懇談会の開催</td> <td></td> <td>隔年開催 →</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	地域懇談会の開催		隔年開催 →		→		63	総務課 企画係	平成28年度の実施を予定していたが、民生委員の改選等が重なり、スケジュール的に難しいという結論に至った。	3	来年度第3次計画を踏まえ、福祉課と相談のうえ実施していく。平成29年度に入ったら、早々に検討会を行う予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30															
地域懇談会の開催		隔年開催 →		→																

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②地域ネットワーク機能の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域ネットワーク機能の強化	1	相談支援から具体的な支援まで、早期対応を図るための専門機関や市(行政)などとのネットワーク機能を強化します。	64	社協全係	今年度は未実施。	3	H30年度のCSWの設置と併せ、総合相談窓口の開設を目指す。事前に行政、各関係機関と意見交換を行い、ネットワークの構築を図るとともに、職員体制の見直しを図っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
地域福祉活動者との連携系強化	1	地域の実状に即したきめの細かな地域福祉活動が推進できるよう、区長会、民生委員・児童委員、ボランティア連絡協議会などとの連携を強化します。	64	総務課 企画係	必要に応じて、各団体と連携を図っているが、継続的な内容には至っていない。	3	ボラ連との連携の未実施。今後は、職員の地区担当制を設け、連携の勤にめる。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
福祉サービス事業者との連携強化	1	ボランティアニーズの把握など、福祉サービス事業者との連携を強化します。	64	総務課 企画係	平成28年度、ウィズと連携し啓発を図ることは出来なかった。生活支援体制整備事業の中で、ボランティア活動保険の重要性について、必要に応じて説明を行っている。	3	ボランティア活動保険の周知のほか、ボランティアが安心して活動を行えるようボランティアセンターの設置を進め、他事業所と連携のうえ支援が行える体制を整える。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③地域の実態とニーズの把握

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域懇談会の開催	1	地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるため、地域懇談会を定期的に開催します。	65	総務課 企画係	計画作成後、懇談会は一度も実施されていない。職員体制が整わず、見直しまで手が回らなかったことが課題として挙げられる。	3	H29年度、第3次計画作成を見据え、地域懇談会の実施を計画していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
積極的なアウトリーチの推進	1	コミュニティソーシャルワーカーを中心に、積極的なアウトリーチを推進し、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題の発見を強化します。	65	総務課 企画係	CSWが設置されていない為、その立場として実施していない。しかし、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立相談支援事業など、個々の制度の中で対応している。また、生活支援体制整備事業の中で、各地区のニーズ把握に努めている。	4	CSWについて、今後配置の検討をしている。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

2. 地域による早期発見・早期対応の仕組み作り

①地域の見守り体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域の見守り体制との連携強化	1	区長会、民生委員・児童委員などが行う見守り活動を推進するとともに、地域住民、専門機関、市(行政)等と連携した対応を強化します。	67	総務課 企画係	日常生活自立支援事業、生活困窮者自立相談支援事業など、個々の制度の中で対応している。また、生活支援体制整備事業の中で、各地区のニーズ把握に努めている。	3	職員の地区担当制を設けて、より一層の連携を強化する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 在宅福祉係	関係機関と情報の共有を行い、地域の見守りを行った。	2	今年度も引き続き、関係機関と連携を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	社会福祉協議会支部単位での、重層的な見守り活動を支援します。	67	総務課 企画係	支部によって、声掛け運動等を実施している。	3	今後全市域で行えるよう連携を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②身近な相談体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
各種相談事業の充実	1	多様化している心配ごと等の相談に対応できるように、相談員や日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員などの資質の向上を図り、相談対応を充実します。 【相談事業】 ・心配事ごと相談 ・結婚相談 ・日常生活自立支援事業、貸付、生活困窮(H27年度追加)	68	総務課 総務係	心配ごと相談については、来年度相談員の変更がある為、新任相談員に対し研修を行った。 結婚相談については、相談員の連携を図る為、適宜情報交換会を実施している。	2	総合相談窓口の設置状況に応じて継続か否かを検討していく。(心配ごと相談) イベント等の開催を企画し、事業の充実を図っていく。(結婚相談)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
身近な相談体制の充実	1	民生委員・児童委員など地域の相談員と連携し、地域の新たな人材を活用した身近な相談員の育成に努めます。	68	総務課 企画係	今年度未実施。	4	地区で相談できる体制を構築できるよう、検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	コミュニティソーシャルワーカーを中心とした、社会福祉協議会支部単位での相談体制の構築を検討します。	68	総務課 企画係	今年度未実施。	4	総合相談窓口の設置に伴い、職員の地区担当制も併せて検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③地域と専門職の連携体制をの充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
福祉・保険・医療の連携体制の構築	1	多様化、重複化した生活福祉課題に対応するため、福祉・保健・医療との連携体制を強化します。	68	社協全体	事業ごとに、必要に応じて関係機関と連携を図っている。	2	現在検討されている「地域共生社会」の実施を踏まえ、各関係機関と横の連携について協議を行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	生活福祉課題を抱え、社会的に孤立している住民に対しては、専門性の高いサロンに結び付けます。	68	総務課 企画係	平成28年度未実施	4	必要に応じて、当事者向けのサロンを展開していく必要がある。その場合、専門職の配置も必要になることから、他機関との連携、職員体制の見直しも検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 在宅福祉係	未実施	4	在宅介護支援センターの職員が、協議体の一員として参加している。そこで、地域の実状に応じた居場所の検討を行っている。それに対し、地域の活性化が図れるよう、社協としてソフト面の支援を検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	相談支援事業を充実するとともに、ひきこもりや心の病、家庭支援などに対応するため、専門機関と連携したサロン事業を推進します。	68	総務課 企画係	ひきこもりの家族を対象としたサロンを実施。昨年に引き続き、サロンを開催(1回/月)。また、県内で開催される関係機関との連絡会に出席し、意見交換を行った。	2	ひきこもりの家族を対象にしたサロン(1回/月)の継続。利用者が固定化し新規参加者がいないため、各関係機関等に継続してサロンの周知活動を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

3. 地域交流のあるまちづくり

①避難行動要支援者の支援方法

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
声かけ・あいさつ運動の推進	1	関係機関・団体、市(行政)などと連携し、市域全体の「声かけ・あいさつ運動」を推進します。	69	社協全帯	平成28年度未実施	4	顔の見える関係が作れるよう、地域の中で話し合いを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②交流活動の促進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
交流活動への支援強化	1	住民同士が気軽に集える地域の交流の場であるサロン活動への支援を事実します。	70	総務課 企画係	平成28年度、市内でサロンを実施している団体へ声掛けを行い意見交換会を実施。7団体が参加し活発な意見交換を行った。また、昨年に引き続き団体助成金事業を実施し、申請のあった団体へ助成。	2	平成29年度以降、市内でサロン活動の拡充が図れるよう、レクリエーション用具の貸出、立ち上げの相談に乗るなど、支援を行っていく。 団体助成金について、より必要な団体に活用してもらえるよう周知を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	世代間交流スポーツ大会、高齢者昼食会など、社会福祉協議会支部を通じた支援を充実します。	70	総務課 企画係	地域によって世代間交流事業や昼食会を実施している所もある。	2	全ての地域で何らかの交流事業が実施できるよう、社協として支援を継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	世代を超えた各地区の伝統文化の継承など、地域の交流活動への支援を充実します。 【地域活動の支援】 ・餅つき、しめ縄作り、どんどん焼き、ほたる祭り等	70	総務課 企画係	地域によって世代間交流事業や昼食会を実施している所もあり、今後も社協として支援を継続していく。	2	全ての地域で何らかの交流事業が実施できるよう、社協として支援を継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

基本目標3 魅力あふれる活力のある地域づくり

1. 地域福祉活動基盤の充実

①交流の場の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性												
ミニデイサービスの充実	1	高齢者を対象に、閉じこもり防止や介護予防を目的に交流の場を提供します。	72	地域福祉課 地域福祉係	今後、開催会場の増加にも対応できるように取り組む。	3	気軽に会話ができる空間等、高齢者が集まりやすいような場所を提供する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
	2	レクリエーションを充実するとともに、退会者等については、在宅介護支援センター、地域包括支援センターとの連携を強化した支援を強化します。	72	地域福祉課 地域福祉係	介護予防・健康維持のため、体操、塗り絵、手芸等のレクリエーションの充実を図った。今後も継続して行う。	2	退会者等への対応、関係機関との連携を強化し、継続して支援を行って行く。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
サロン活動の充実	1	住民同士が気軽に集える地域の交流の場であるサロンづくりへの支援を充実します。	72	総務課 企画係	平成28年度、市内でサロンを実施している団体へ声掛けを行い意見交換会を実施。7団体が参加し活発な意見交換を行った。また、昨年に引き続き団体助成金事業を実施し、申請のあった団体へ助成。	2	市内でサロン活動の拡充が図れるよう、レクリエーション用具の貸出、立ち上げの相談に乗るなど、支援を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
施設運営の充実	1	入浴施設など、誰もが気軽に利用できる施設運営を充実します。 【運営施設】 ・ゆったり館 ・栗須の郷	72	地域福祉課 地域福祉係	両施設共に、指定管理事業として継続して実施。地域住民が利用しやすいよう運営していく。	2	社協だよりへの掲載、ホームページのリニューアルを行い、市民、関係機関に情報発信を行う。SNSの活用も検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
地域の居場所づくり 【新規】	1	基金を活用して、地域の空き家・空き店舗などを利用した地域と繋がりを持つ居場所づくりを行ないます。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>地域の居場所づくり</td> <td>隔年開催</td> <td>→</td> <td>検討</td> <td>→</td> <td>実施</td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	地域の居場所づくり	隔年開催	→	検討	→	実施	72	総務課 企画係 他	平成28年度未実施	4	第2層協議体の中で居場所づくりについて話し合いは出ているが、具体的にどうするという結論には至っていない。社協として空家を活用した事業について検討しておらず、今後地域のニーズによって進めていくべきと考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30															
地域の居場所づくり	隔年開催	→	検討	→	実施															

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②社会福祉協議会の推進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの評価概要・課題	達成レベル	今後の方向性	
社会福祉協議会の基盤強化	1	市社会福祉協議会の組織・人材・事業を充実し、運営基盤を強化します。	73	社協全体	ボランティアセンターの設置に向け協議し始めたが、まだ方向性が定まっていない。また、職員体制の見直しも課題のひとつとなっている。	3	平成30年度に向けて、CSW、ボランティアセンターの設置を行う予定で進めている。その為に、業務の整理、職員体制の見直しを検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	地域における民間福祉活動の主要な財源を確保するため、各種募金活動への理解と協力が得られるよう啓発活動を強化します。	73	総務課 企画係	共同募金活動の啓発を図るために、該当募金を実施し、市民への理解を深めた。	2	引き続き、啓発活動を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	民間の地域福祉活動の主要な財源を確保するため、各種募金活動への理解と協力が得られるように啓発します。 【募金活動】 ・歳末たすけあい運動 ・赤い羽根共同募金 ・災害時の募金活動(H27年度掲載)	73	総務課 企画係	法人に対して実施した募金について、平成28年度新規事業所を開拓するなど件数を増やすことが出来た。しかし、きちんとした準備をせず、事前の周知が甘かったため、理解を得られないところも多かった。	3	今後は、市民や企業に理解してもらえよう、早い段階から準備を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

社会福祉協議会支部の充実	1	社会福祉協議会支部の活動への支援を強化し、身近な地域福祉活動の活性化を図ります。	73	総務課 企画係	平成28年度、支部社協構成員を対象とした研修会を実施し、本来の役割、今後の動向について共通の理解を深めた。	3	今後、各地区で立ち上がり始めた2層協議体と協力体制が取れるよう、構成員の理解のもと、連携を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	各支部のニーズ把握を強化し、地域に必要な事業への支援を充実します。	73	総務課 企画係	いくつかの支部で実施された会議へ出席したが、ニーズ把握の強化にまでは至らなかった。	3	各支部に合ったニーズは何かを一緒に検討し、活性化に繋がるように支援する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

2. 美しく快適なまちづくり

①住環境美化の促進

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
環境美化活動の促進 (再掲)	1	地域での環境美化活動を通じた、地域交流会を促進します。	75	総務課 企画係	平成28年度未実施	4	職員体制が整い次第、検討。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
住環境整備の促進	2	介護が必要な人や障がいのある人等が快適な居住環境を確保できるようニーズを把握し、情報提供や市(行政)などによる必要なサービスにつなげます。	75	総務課 総務係	歩行補助具が必要な人に対し、老人福祉車購入費用を一部補助することで、高齢者が快適な日常生活を送れるように支援に努めた。	2	今後も、継続して事業を実施する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	各地区協議体において、ニーズ把握に努めている。	2	第2層協議体で、ニーズの把握に努めているが、地域によって課題等が異なる為、それを踏まえて分析を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 在宅福祉係	介護支援専門員が利用者のニーズに合わせて住宅改修の申請代行やケアプランに基づき福祉用具の提供等を行っている。	2	今後も利用者の希望に沿った対応をしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				地域福祉課 障害福祉係	障がいのある人・家族は、日中一時支援、短期入所や共同生活援助(グループホーム)のを求めている。現状では、必要なときに利用できる事業所が市内にわずかな状況で、将来への不安を持っている。	4	本人・家族のニーズの把握を継続し、行政・関係機関等に繋げ、必要なサービスの設置の促進を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②外出支援の充実

施策・事業	No.	内容	頁	担当	各取り組みの評価概要・課題	達成レベル	今後の方向性												
移送サービスの推進	1	<p>介護が必要な人や障がいのある人等、一人では移動や公共交通機関の利用が困難な方に対する移送サービスを行います。</p> <p>【移送サービス】 ・訪問介護員による有償運送</p>	76	地域福祉課 在宅福祉係	介護保険制度により介護支援専門員のプランにより実施している。介護保険外のサービスとして介護タクシー事業の運営を行っている。	2	<p>今後も利用者の希望に沿った対応をしていく。</p> <p>□拡大 □継続 ■見直し □縮小・統合 □休止 □終了</p>												
買い物困難者への支援 【新規】	1	<p>身体状況や移動手段が少ないなどの理由により買い物をすることが困難な人を支援することが出来る仕組みづくりを行います。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買い物困難者への支援</td> <td style="text-align: center;">ニーズ等の調</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">施行 →</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	買い物困難者への支援	ニーズ等の調			→	施行 →	76	総務課 企画係	平成28年度は、生活支援体制整備事業の中で買い物支援について検討中。	3	<p>地域のニーズを確認し、社協として何が出来るか見極め、必要に応じて仕組み作りを検討していく。</p> <p>□拡大 ■継続 □見直し □縮小・統合 □休止 □終了</p>
			H26	H27	H28	H29	H30												
		買い物困難者への支援	ニーズ等の調			→	施行 →												
		地域福祉課 在宅福祉係	介護保険制度により介護支援専門員のプランに基づき実施している。地域生活支援事業、介護タクシー事業も行っている。	2	<p>今後も利用者の希望に沿った対応をしていく。</p> <p>□拡大 ■継続 □見直し □縮小・統合 □休止 □終了</p>														
地域福祉課 地域福祉係	高齢者自立センターの利用者に対し、不定期ではあるが、買い物ツアー等を実施している。	2	<p>利用者の中には山村地域で移動手段がない方もいるので、今後も継続して実施する。</p> <p>□拡大 ■継続 □見直し □縮小・統合 □休止 □終了</p>																
地域福祉課 障害福祉係	同行援護、行動援護、移動支援などサービスの情報が、本人・家族に十分に周知されていない。また、サービス提供事業所が市内に少なく利用しにくい。	3	<p>行政や関係機関と連携して、本人・家族への情報提供が促進できる取組みを行う。</p> <p>■拡大 □継続 □見直し □縮小・統合 □休止 □終了</p>																

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分